

日本劇作家協会 2018年度(平成30年度) 事業報告

1. 会員(2019年3月31日)

正会員:575名 入会:48名 復帰:0名
退会:13名 除籍:0名
逝去:3名

賛助会員 団体:12団体
個人:9名

2. 会合

- ①理事会 3回:5月26日、3月14日(2回)
- ②代議員総会 2回:5月26日(定時)、3月14日(特別)
- ③会員総会(定足数に満たず会員集會に) 1回:5月26日
- ④運営委員会 4回:5月26日、9月11日、12月24日、3月30日

3. 育成、コンクール、セミナー

- ①第24回劇作家協会新人戯曲賞
7月～応募作受付と一次審査二次審査、1月26日公開最終選考会を開催(於 J:COMホルトホール大分)
- ②戯曲セミナー
5月～3月、受講生58名(於 座・高円寺)
- ③研修課(文化庁委託事業)
5月～3月、担当講師:坂手洋二、佃典彦、松田正隆、横内謙介
- ④公開講座(文化庁委託事業)
8月4日5日、「劇場を体感するワークショップ」「青井陽治さんから受け取ったもの」「ミュージカル講座『ウエストサイド・ストーリー』」「劇作のカー渡辺えりに聞く」「演劇の未来へ」(於 座・高円寺)

4. 普及、ワークショップ、シンポジウム

- ①月いちリーディング
1)東京:6月、7月、10月、12月、3月(於 座・高円寺)
2)神奈川:9月、11月(於 神奈川県立青少年センター、若葉町ウオーフ)
3)大阪:7月、10月、12月(於 common café)
4)北九州:2月(於 枝光本町商店街アイアンシアター)
5)東北:12月(於 盛岡劇場・河南公民館)
- ②2月23日、関西版月いちリーディングスペシャル企画「関西劇作相談所」(於 ドーンセンター)
- ③1月25日、27日「リーディングフェスタ in 大分」(於 J:COMホルトホール大分)
「“月いちリーディング”のつくり方」「“月いちリーディング”の未来」「『豊』な短編戯曲たち」
- ④「劇作家と俳優のための せりふの読み方 ワークショップ」
1)12月3日、4日、6日、7日 講師:坂手洋二(於 浜田山會館、雑司ヶ谷地域文化創造館、ノアスタジオ都立大学)
2)3月11日、18日、19日、20日 講師:土田英生(於 芸能花伝舎)

※以上、いずれも文化庁委託事業

5. 出版

- ①第24回劇作家協会新人戯曲賞最終候補作掲載「優秀新人戯曲集2019」、1月に刊行
- ②戯曲オンデマンド出版・電子書籍「二十一世紀戯曲文庫」18タイトル、販売継続
- ③会報(『ト書き』)の発行 2回:61号(12月)、62号(3月)
- ④戯曲英訳出版(文化庁委託事業):3月に「ENGEKI:Japanese Theatre in the New Millennium 4」刊行

6. 調査、資料収集

- ①座・高円寺の演劇資料室(アーカイブ)の蔵書(主に戯曲)収集に協力

7. 協力、パートナーシップ、後援

- ①一般財団法人光文文化財団主催の第22回鶴屋南北戯曲賞に協力
- ②座・高円寺の「2018年度日本劇作家協会プログラム」10作品が上演(5月～1月)
- ③座・高円寺の「2020年度日本劇作家協会プログラム」の募集と推薦
- ④NPO 法人シアターネットワークえひめの「アート・ヴィレッジ TOON 戯曲賞 2018」に名義後援
- ⑤日本劇作家協会中国支部の「第六回中国ブロック劇王決定戦」に名義協力
- ⑥西日本劇作の会の「西の風戯曲賞」に広報協力
- ⑦公益社団法人日本芸能実演家団体協議会の「ニッポンたからものプロジェクト～日本遺産×Live Art」に名義協力
- ⑧公益社団法人国際演劇協会日本センターの「紛争地域から生まれた演劇10」に名義協力

- ⑨白河文化交流館コミネス指定管理者 特定非営利活動法人カルチャーネットワークの「第4回ハイスクール劇王 高校生短編演劇競技大会」に名義後援
- ⑩吉里吉里忌実行委員会の「吉里吉里忌 2019」に名義後援
- ⑪特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワークの「第5回 TA-net シンポジウム」に名義後援
- ⑫九州地域演劇協議会の2019年度「九州戯曲賞」に名義協力
- ⑬日本舞台美術家協会、JATDT60 実行委員会、伊藤熹朔賞展実行委員会の「JATDT60 周年舞台美術家協会展」「第46回伊藤熹朔賞展」に名義後援

8. 国際交流

- ①日韓演劇交流センター、英訳・仏訳戯曲集贈呈などの継続活動と海外からの問い合わせ・来訪などに対応
- ②日本演出者協会国際部と連携して国際交流活動アンケート調査を実施(1月)

9. 著作権、契約

- ①戯曲の著作権や上演許諾などに関する問い合わせへの対応を継続

10. 声明・アピール

- ※新規の声明・アピールはなし

11. 支部、地域交流事業

- ①北海道支部；
 - 1) 11月30日「教文演劇フェスティバル2018グランド・チャンピオン・ステージ」振替後援(札幌市)に協力
 - 2)「北海道戯曲賞」に協力
- ②東北支部；
 - 1) 8月25日26日「伊達の劇王」コンクール(仙台市)を主催
 - 2) 11月17日18日「東北劇の陣」短編劇コンクール(仙台市)を主催
 - 3) 上記4. で記載の盛岡市での「月いちリーディング」を主催
- ③東海支部；
 - 1) 8月、10月、12月、2月 「ナビイチリーディング」(名古屋市)を主催
 - 2) 1月に表彰式の「俳優A賞」を主催
 - 3) 11月～3月「第7回ミノカモ学生演劇祭」(美濃加茂市)に協力
- ④関西支部；
 - 上記4. で記載の関西での「月いちリーディング」と「関西劇作相談所」を主催
- ⑤中国支部；
 - 1) 9月17日 「第6回中国ブロック劇王決定戦」(広島市)を主催
 - 2) 機関誌『イトデンワ』発行
- ⑥九州支部；
 - 1) 上記4. で記載の北九州市での「月いちリーディング」を主催

12. 劇作家大会

- ①1月24日～27日、大分県大分市で「日本劇作家大会2019大分大会」を開催。(主会場は J:COMホルトホール大分)

13. その他

- ①平成31年度文化庁新進芸術家海外研修制度(長期研修)の応募受付 → 応募者1名

14. 特記

- ①3月14日、特別代議員総会において、2019年3月1日から1年間の理事5名を選任。
理事:坂手洋二、篠原久美子、鈴木聡、横内謙介、渡辺えり
- ②3月14日、特別代議員総会で選任された理事による理事会において、2019年3月1日から1年間の代表理事(会長)を選定。
代表理事(会長):渡辺えり
- ※副会長の中津留章仁とマキノノゾミも再選
- ※代議員選挙が実施されない年なので、特段の事情がない限り、理事、会長、副会長は再選される。

以上